

# 1 種をまきましょう

- 種のとがった方を爪切りなどで少し切り、25～30℃のぬるま湯に1晩浸します。



- 育苗用ポットに2～3粒ずつ、種が平らになるように、1～2cm程度の深さにまきます。

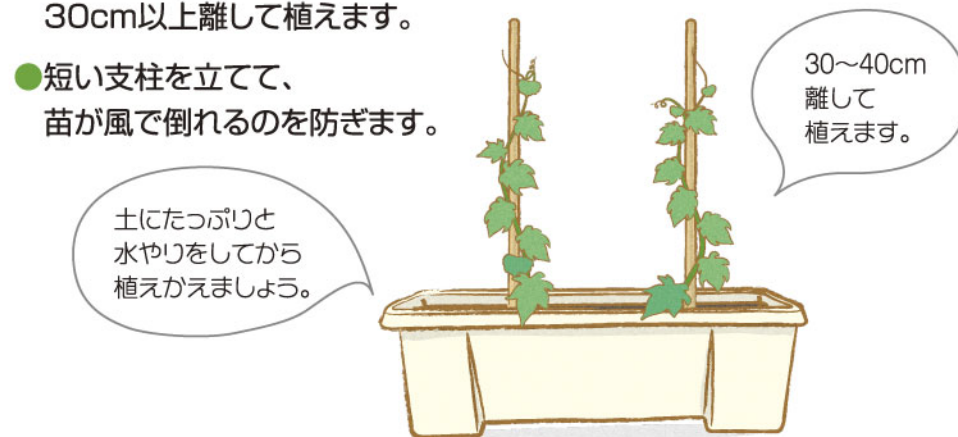


- 本葉が2～3枚になったら、育ちが良い1本に間引きします。



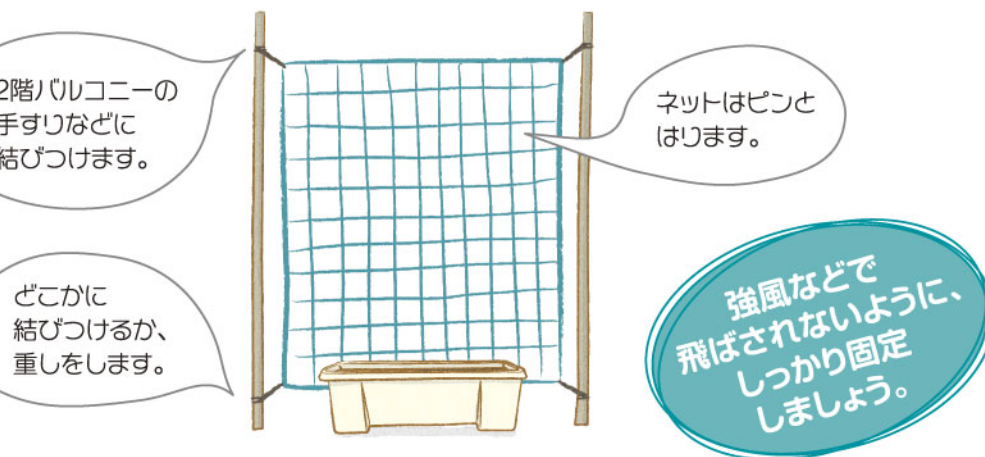
# 2 植えかえましょう〈定植〉

- プランターの底に鉢底石を薄く敷き、野菜用培養土を入れます。
- 本葉が4～5枚になったら、プランターに2株を、30cm以上離して植えます。
- 短い支柱を立てて、苗が風で倒れるのを防ぎます。



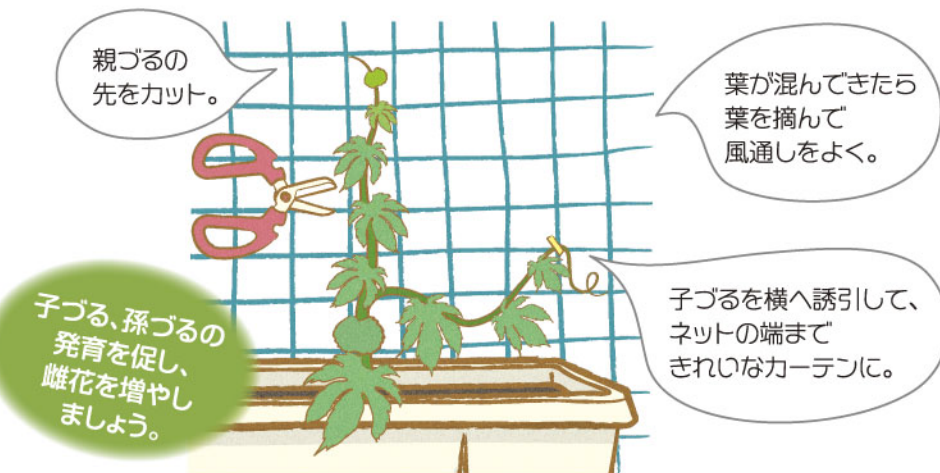
# 3 ネットをはりましょう

- 2階のバルコニーやベランダ等に結びつけます。
- 固定する場所がない場合は、支柱を立てます。物干し用のつっぱり棒を利用したり、棒を通すとネットがたわまずに上手にはれます。



# 4 育ちやすいように、つるを整えましょう〈誘引〉

- 本葉が6～7枚になったら、つるの先を切って側枝を伸ばします。
- ツルが互いに絡み合うときは、ビニール紐などでネットに誘引します。



# 5 水やり、肥料について

- 日光によくあてて、水やりをこまめにします。
- 50cm程度伸びた頃(1回目)、実が付きだした頃(2回目)に肥料を少量与えます。その後は、収穫時期に2週間に1回程度、根元を避けて与えてください。

